



須坂市立常盤中学校だより

碧空

平成 25 年
10 月 1 日 (火)

HP 特別版

第 44 回 常盤祭 Action ～ 君の一步で 常盤が変わる ～

開祭式



オープニングセレモニーでは、第 66 期校友会役員 GKK34 による劇が行われました。

内容は、日頃表舞台に出ることが少ない副会長や副委員長が TKG(常盤・革命・軍団)として反旗を翻し、そこにアクション仮面が登場するというコメディ+今回のテーマに寄せたミッションについて紹介しました。

そして、第 44 回常盤祭の開祭が高らかに宣言されました。

ステージ発表



意見発表会

各学年 2 名の代表者が、様々な視点から自分の考えをわかりやすく伝えてくれました。聞いていた学校評議員の方より、「内容がとても良かった」という感想が寄せられました。



技術部

今年も静止画をつなげてアクロバティックで楽しい映像を見せてくれました。

特に、2 年生部員による途中の CM パロディ集が大変面白く、会場を大いに沸かせてくれました。



3 年実り

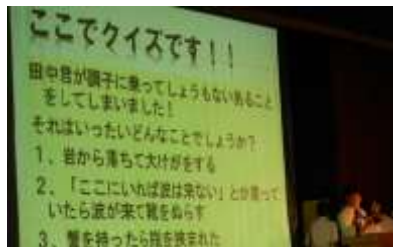
3 年生が総合的な学習の時間で学習したことを発表しました。

「郷土食 3 分間クッキング」「須坂の方言オリエンテーリング」等、発表の形態にも工夫が見られました。



JRC トレセン

2 年生の JRC 委員が毎年参加しているトレーニングセンターの報告を行いました。



三浦市親善訪問

三浦市での出来事を楽しみクイズ形式(BGM:半沢直樹)で紹介してくれました。



広島平和学習

原爆投下から 68 年目を迎え、全校生徒で折った千羽鶴を届け、改めて平和の尊さを実感しました。

体育会



竹スポリレー

全校一斉に競技を行い、全校で順位を競いました。竹やスポンジの受け渡し、スポンジに含んだ水をペットボトルへ注ぎ込むテクニック、3年4組の勝利でした。



大縄跳び

跳ぶ方よりも回す方が大変な大縄跳び。1年3組Bチーム、3年3組が連続53回を達成。跳んだ人数との合計では3年3組の77点が全校1位でした。



綱引き

学年内で、2クラスずつ組んで綱引きを行いました。1年4組、2年1組、3年3組が全勝しました。



全員リレー

走る順番、ショートカットの利用、バトンバスの巧みさ等、走力以外の学級のチームワーク・応援の盛り上がりがありました。

2日目、吹奏楽部発表、合唱団・合唱部の発表そして音楽会、小林雅彦先生(前墨坂中学校長)を講師の先生にお迎えし、講評をしていただきました。



吹奏楽部

どの曲もその曲にふさわしい雰囲気が出てよかったと思います。進行役の二人がとても明るく、上手でした。今後の課題は、

- ① メロディラインを浮かび上がらせたい
- ② どの曲も、フレーズ感を作ろう
- ③ 音の立ち上がりの切れ味を鋭く
- ④ ハーモニーの音程をさらに正しく



合唱部

少人数のよさを生かした合唱部の歌声でした。一音一音をかみしめるような音楽づくりはとても良いと思います。今後の課題は、

- ① 自分の声をもっと鳴らす発声練習
- ② 少人数合唱の声量にあった選曲
- ③ 誰にこの歌を届けるのか意識する

学年合唱



1 学年合唱

Let's search for Tomorrow

三声のバランスがとてもよい合唱でした。「いま」の弱いところも、はっきりと聞こえてきました。願わくば、最後の盛り上がりにはもっと声量がほしい。男声の力強い支えが期待できるので、練習を重ねれば、必ずできると思います。



2 学年合唱

地球の鼓動

学年合唱として、とてもまとまりのある合唱でした。特に男声の音程がよく、低音をしっかり支えていたことが素晴らしいと思います。



3 学年合唱

蝶はばたく朝

各パート充実した響きが印象的な合唱でした。どのパートも自分の役割をしっかりと演じていました。したがって、ハーモニーが充実しており、聴き終えた後、心に満足感が残りました。皆さんが弧の合唱を今の自分たちの立っている位置に重ねているんだなあということがよくわかる合唱でした。卒業式の日までこの響きを保ち続け、後輩たちの耳にしっかり残して行ってください。



1 年 1 組 金賞

明日へ

三声のバランスがよく、旋律がよく聞こえてきた。また、歌詞がしっかりと唄って知るので、何を言いたいのかわかった。この曲は、前半と後半で曲の作りかたが違うので、その変化がもう少しはっきり出ると、さらによかった。



1 年 2 組 銅賞

あすという日が

一音一音を丁寧に歌っている。音程がとても良いので、三声がよくハモっている。この曲は強弱表現をもう少し大きくとらないと気持ちが伝わらない。特に最後に向けて、もう少したくさん息を使って遠くへ声を届けることを練習すると良くなる。



1 年 3 組 金賞

COSMOS

三声がそれぞれ声を出そうとして頑張っている姿が良い。フォルテになる時、パート全体の声が大きくなると更によくなる。フォルテシモになる最後のページはもっと声を遠くへ飛ばすことを考えて…。



1 年 4 組 銅賞

桜の下で

落ち着いて、しっかりと歌い上げていた。一音一音とても丁寧だが、まだ気持ちが伝わってくるまでにはなっていない。全体にもっとフォルテとピアノのメリハリがつくといい。特に最後のフォルテは最後まで気を抜かず、続ける努力をしよう。



2 年 1 組 銀賞

花は咲く



2 年 2 組 銀賞

輝くために



2 年 3 組 金賞

時の旅人



2 年 4 組 銀賞

旅立ちの時

男声のはりきった声があって、よかった。女声とても落ち着いてよいのだが、この曲はやはり旋律がしっかりしていないと気持ちが伝わらない。女声にその旋律が来る時、もっと思い切りのある声がほしい。

丁寧に落ち着いた声で歌っているところが良い。三声のバランスはよい。どのパートも声量がもう少しほしい。特に27小節の転調してからは、もっと明るくエネルギーを出していこう。出だしのピアノ、もう少し歌詞にメリハリをつけて。

曲全体のテンポ感がよかった。特に65小節からのゆっくりなテンポは、この曲のエンディングにふさわしいものだった。課題は、歌詞の明確さ、明るさ、表情が求められる。

後半になって音楽がだんだん盛り上がってきた。フレーズの最後になると音が下がってしまうのが残念。メロディラインがもっとしっかり出せるようになると、さらによい。



3年1組 金賞

君とみた海

どのパートもよく声が出ていた。曲の雰囲気がよく伝わってきた。32小節の男声下がったのが惜しい。またソプラノがフォルテになると声に響きがなくなっていく傾向があるのも惜しかった。でも、全体にピアノの流れに乗ったよい合唱だった。



3年2組 金賞
最優秀賞

虹

どのパートもしっかり声を出しており、音程も良い。(特にFの男声の音程がよい)

また、パート間のバランスがよく、ハーモニーもきれいだった。



3年3組 金賞

信じる

曲の流れをしっかりとつかんだ合唱。特に男声の声に響きがあり、低音が合唱をしっかり支えていた。

フォルテになった時、旋律(ソプラノ)にももう少し強さがあると、さらによくなった。



3年4組 金賞

あなたへ

まさに、3年にしか歌えない内容の合唱ですね。皆さんの気持ちがしっかり伝わってきました。何より声量がよく伝わってきました。口がしっかり開いていた。そして、強弱の変化がとてもついているので、曲の盛り上がりがよくわかる合唱になった。

閉祭式

閉祭式でGKKが分裂するものの、閉祭式ではGKKもTKGも「みんなにとって思い出に残る常盤祭にしたい」という願いや常盤祭を創り上げてきた思いは共通であることに気づき、和解。

常盤中学校全員の思いとActionが詰まったボールを手に、最後は全校で「あとひとつ」(Funky Monkey Babys)を熱唱。

大きな感動の余韻を残して、第44回常盤祭の幕が下ろされました。

3年生から、1.2年生に向け次のようなメッセージが残されました。

1年生へ
初めての常盤祭で起こしたAction 大きな一歩が踏み出すことができただろうか。

一歩の重みをかみしめながら、どんなことにもあきらめずに立ち向かってほしい。



2年生へ

今度は君たちがこの常盤中学校を作っていく番だ！一人の歩幅は狭くても、それが125人集まればどんなActionでも起こせるはず。そして、3年生を越えるんだ！

